エンゴサク末

確認試験の項を次のように改める.

確認試験　本品 2gにメタノール 10mLを加え，15 分間振り混ぜた後，ろ過し，ろ液を試料溶液とする．別に薄層クロマトグラフィー用デヒドロコリダリン硝化物 1mgをメタノール 20mLに溶かし，標準溶液とする．これらの液につき，薄層クロマトグラフィー〈*2.03*〉により試験を行う．試料溶液及び標準溶液 10μLずつを薄層クロマトグラフィー用シリカゲルを用いて調製した薄層板にスポットする．次にメタノール／酢酸アンモニウム溶液(3→10)／酢酸(100)混液(20：1：1)を展開溶媒として約 10cm展開した後，薄層板を風乾する．これに紫外線(主波長 365nm)を照射するとき，試料溶液から得た数個のスポットのうち 1 個のスポットは，標準溶液から得た黄緑色の蛍光を発するスポットと色調及びR_f値が等しく，その下側に黄色の蛍光を発するスポットを認める．また，噴霧用ドラーゲンドルフ試液を均等に噴霧し，風乾後，亜硝酸ナトリウム試液を均等に噴霧するとき，R_f値 0.6 付近に褐色のスポットを認める．

9．41試薬･試液の項に次を追加する.

デヒドロコリダリン硝化物，薄層クロマトグラフィー用　$C_{22}H_{24}N_2O_7$　黄色の結晶又は結晶性の粉末である．メタノールにやや溶けにくく，水，アセトニトリル又はエタノール(95)に溶けにくく，ジエチルエーテルにほとんど溶けない．融点：約 240℃(分解).

純度試験　類縁物質　本品 5.0mg を水／メタノール混液(1：1)1mL に溶かし，試料溶液とする．この液 0.5mL を正確に量り，水／メタノール混液(1：1)を加えて正確に 50mL とし，標準溶液とする．これらの液につき，薄層クロマトグラフィー〈*2.03*〉により試験を行う．試料溶液及び標準溶液 5μL ずつを薄層クロマトグラフィー用シリカゲルを用いて調製した薄層板にスポットし，速やかにメタノール／水／酢酸(100)混液(20：1：1)を展開溶媒として約 10cm 展開した後，薄層板を風乾する．これに紫外線(主波長 365nm)を照射するとき，また，噴霧用ドラーゲンドルフ試液を均等に噴霧するとき，試料溶液から得た主スポット以外のスポットは，標準溶液から得たスポットより濃くない．